



栃木県議会議員
野澤和一

栃木県議会議員 のざわ和一

地元横川エリアの実績報告

のざわ和一は、県民の安全安心のため、近年、相次ぐ自然災害への対応や、福祉の充実、地域経済活性化のために全力で取り組んで参りました。県民の皆様からの声を大切にし、県でできることは県議会を通し訴え、国レベルの事は国会議員と連携し要請してきました。これからも、「栃木から全国へ希望と元気を！」をモットーに、地元の皆様のご期待に応えて参ります。

● 報告1 ● 2017年1月24日

屋板運動公園交差点の改良完了

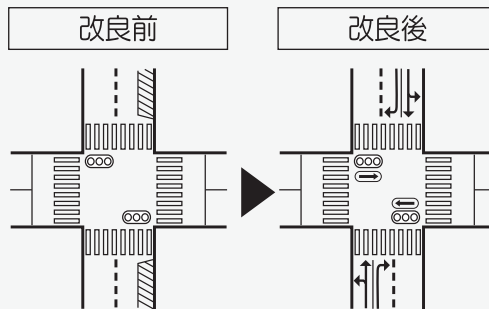
県道・上三川街道 屋板運動公園(サンアビリティーズ)西交差点の「車線改良」「右折信号機設置」が完了し、地元から感謝の声を頂いています。

以前は、北進車両の右折がし難く、交差点内に立往生。特に、農繁期の農耕車交通に、地元から改善要望があがっていました。

改良前



改良後



● 報告2 ● 2017年12月20日

屋板町・上三川街道舗装改修完了

長年、振動と地響きに悩まされていた沿線の皆様の要望で、県道・宇都宮 上三川線(上三川街道)の、屋板町郵便局前交差点から星の宮神社・屋板町公民館前までの区間の舗装改修工事が完了しました。沿線住民の皆様からは「見違えるように良くなった」「交通騒音が全くなくなった」「振動も全くなく本当に良くなった」と、喜びの声を頂いています。

対策後



● 報告3 ● 2017年12月4日

上三川街道屋板町交差点の改修完了

宇都宮市屋板町の郵便局交差点は、横川中央小学校、横川中学校、宇都宮南高校、宇都宮工業高校などの通学路であり、朝夕の交通量の多い交差点。

写真①②のように、横断歩道・停止線が消えかけ、補修工事が必要との学校及び地元からの要望を受け、県警察の担当者との協議。写真③④の通り、補修・更新が完了。地域の皆様に感謝されています。

対策前



①



②

対策完了



③



④

報告4 2017年9月20日

屋板町・県道の安全対策完了

地元屋板町の県道・砂田街道の安全対策が完了しました。

連続カーブで、交通事故が多発するエリア約1kmの区間に、反射板の設置が完了しました。カーブを曲がりきれず縁石を乗り越えるドライバーが多く、周辺住民の皆様からカーブが夜でも分かるようにとの要望がありました。反射板の設置により、夜でもカーブを認識し易くなり、沿線住民の皆様からも喜ばれています。

対策前



事故が多発するカーブ

対策完了



反射板設置でカーブが認識できる



反射板がはずれていた



新設の反射板

報告5 2015年11月30日

田川堤防強化対策が完了

田川沿線の堤防補強工事が完了。区間は、川田町～屋板町～上横田町～東横田町。

これまで、豪雨のたびに田川支流の氾濫が起り、床下浸水や田畑への冠水被害が。地元からは、田川の堤防決壊を心配する声があり、3年前の本会議で「田川の堤防の強化対策」を要望していました。

[対策内容]●堤防の舗装を施工
～堤防路面からの雨水の浸透を防ぎ、堤防の内側からの決壊を予防しました。
～堤防路面のつる草等除去も完了しました。

対策後



東京オリンピック・パラリンピックのハンガリーキャンプ地誘致

2017年9月、ハンガリーの東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地として、栃木県が選ばれました。1月30日、公明党栃木県本部として、輿水県顧問(衆議院議員)と共にハンガリー大使館を訪ね、農業や医学交流、貿易ビジネスなど多分野で意見交換。その折、大使からは栃木県の印象は非常に良く、日光や那須などの観光地や益子焼でのお酒の嗜みなどの話で盛り上がりました。今回、キャンプ地として本県がホストタウンに選ばれた事は、栃木県民にとって世界のアスリートと間近に接する事が出来る大きな喜びです。



県民相談連絡先

県議会議員 **のざわ和一**

〒321-0112 宇都宮市屋板町1510番7

<http://nozawa-kazuichi.com>

TEL FAX 028-678-6873

MOBILE 080-2250-8024

